

## お知らせ

記者発表資料 配布日	平成24年 6月27日
---------------	-------------

■同時発表先：島根県政記者会  
出雲市政記者クラブ

### 志津見ダム・尾原ダムの水質データについて

国土交通省出雲河川事務所では、志津見ダム・尾原ダムの運用開始（志津見ダム H23.6、尾原ダム H24.4）に伴い、ダム湖上流、ダム湖内、ダム下流の水質調査結果（志津見ダム9地点、尾原ダム10地点）についても月に1度、斐伊川・神戸川中下流25地点の水質調査結果に追加し、ホームページへ掲載しますのでお知らせします。

なお、志津見ダム・尾原ダムにおける運用開始前後の水質や動植物などの状況については環境モニタリング調査を実施し、学識者で構成される「志津見ダム・尾原ダムモニタリング委員会」においてその結果を評価しており、平成23年12月の委員会では平成22年度の調査結果と評価をホームページへ掲載しておりますので、合わせてお知らせいたします。

別紙－1～11（H24.5分析結果の一例）

（参考資料別紙－1～6 モニタリング委員会資料抜粋）  
（参考資料別紙－7、8 志津見・尾原ダム放流設備の特徴）

<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

#### <問い合わせ先>

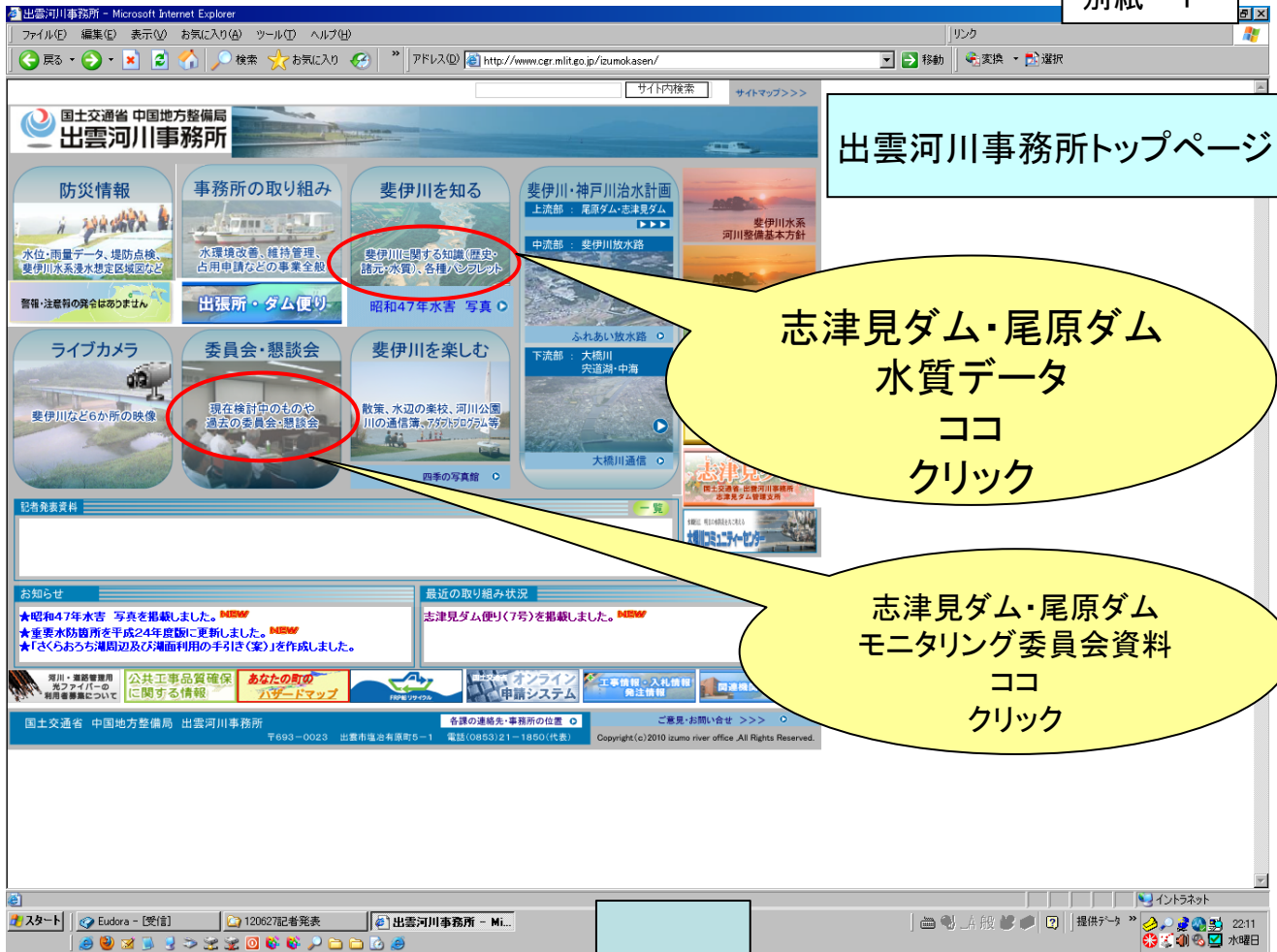
国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所



忘れてはならない教訓 次代に引き継ごう  
～2012年は昭和47年7月水害から40年～

副所長(技) 玉田 一雄 (たまだ かずお)  
【担当】 建設専門官 笠見 紀之 (かさみ のりゆき)  
0853-20-1763 (直通)

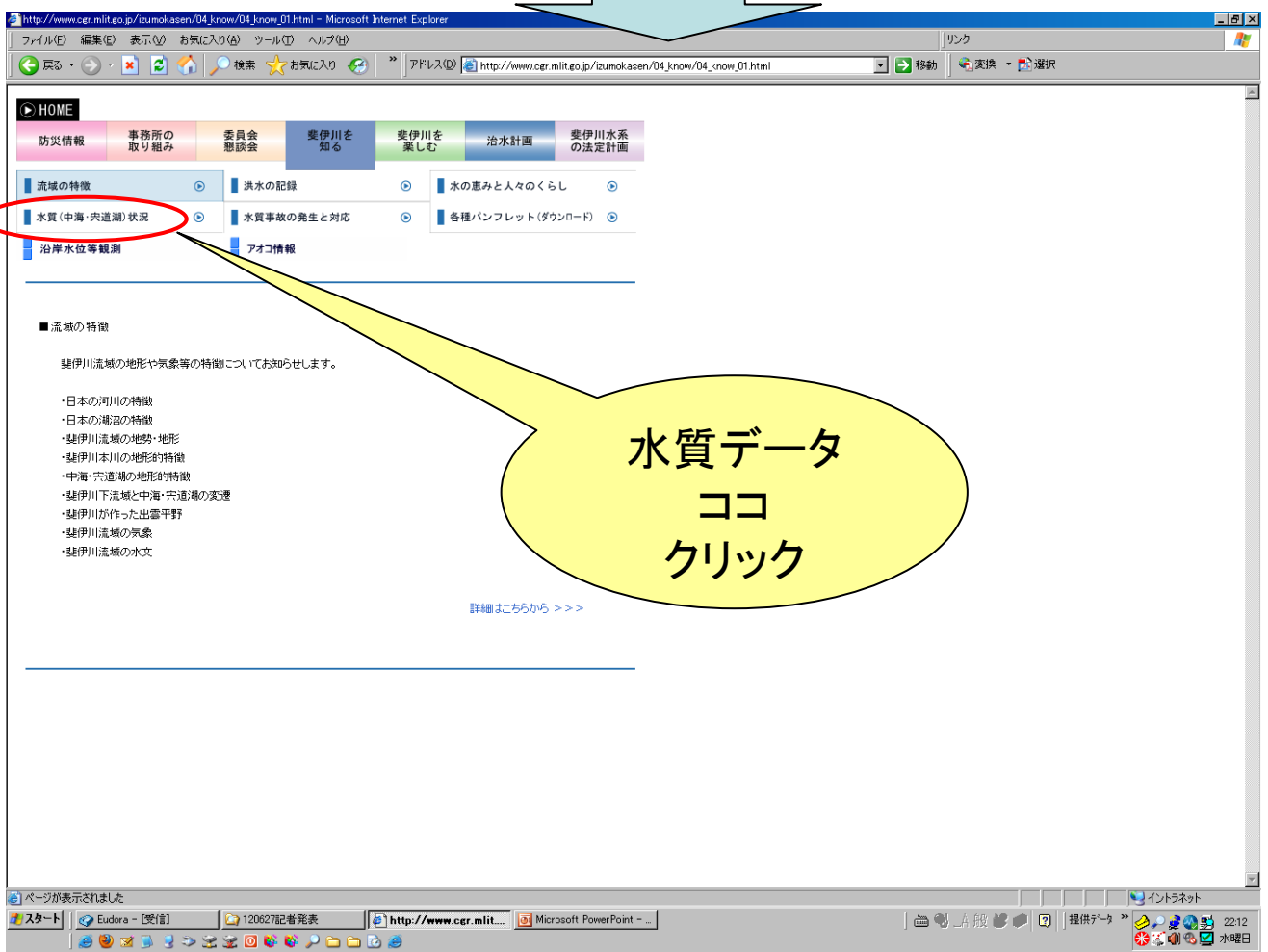
〒693-0023 島根県出雲市塩冶有原町5-1 電話：0853-21-1850(代表)  
ホームページURL：http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/



出雲河川事務所トップページ

志津見ダム・尾原ダム  
水質データ  
ココ  
クリック

志津見ダム・尾原ダム  
モニタリング委員会資料  
ココ  
クリック



水質データ  
ココ  
クリック

http://www.ccr.mlit.go.jp/zumokasen/04\_know/04\_know\_04news\_frame1.html - Microsoft Internet Explorer

## 斐伊川流域水環境ニュース

【水質データの公表】  
水質データにつきましては、「水文水質データベース」において公表していますが、公表できないデータは当ホームページにて公表しています。

**新着!**  
2012.5.21...水質状況を更新しました。

出雲河川事務所  
水質保全課です  
ホームページ開設  
2001.12.11

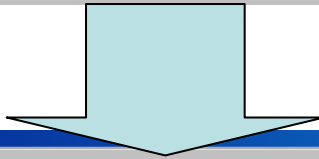
TOP  
水質状況  
水質用語  
MAIL

国土交通省中国地方整備局  
出雲河川事務所水質保全課

ページが表示されました

スタート | Eudora - [受信] | 120627記者発表 | http://www.ccr.mlit.go.jp... | Microsoft PowerPoint - ... | http://www.ccr.mlit... | 22:14 水曜日

ココ  
クリック



http://www.ccr.mlit.go.jp/zumokasen/04\_know/04\_know\_04news\_frame1.html - Microsoft Internet Explorer

## 斐伊川流域水環境ニュース

■水質データの公表

水質データの公表につきまして、「水文水質データベース」において公表できないデータを当ホームページに掲載しています。  
なお、既に「水文水質データベース」にて公表しているデータにつきましては、国土交通省ホームページにて確認してください。

[国土交通省ホームページはこちら >>>](#)

水質調査位置図

平成24年(2012年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成23年(2011年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成22年(2010年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成21年(2009年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成20年(2008年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成19年(2007年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成18年(2006年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成17年(2005年)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

①今回公表データについては、速報値を含むため、後日修正の可能性があります。  
②今後、データの更新もしくは「水文水質データベース」での公表を行う予定である。

ダム水質データは、運用開始(志津見ダムH23.6、尾原ダムH24.4)以降のデータを掲載しています。

TOP  
水質状況  
水質用語  
MAIL

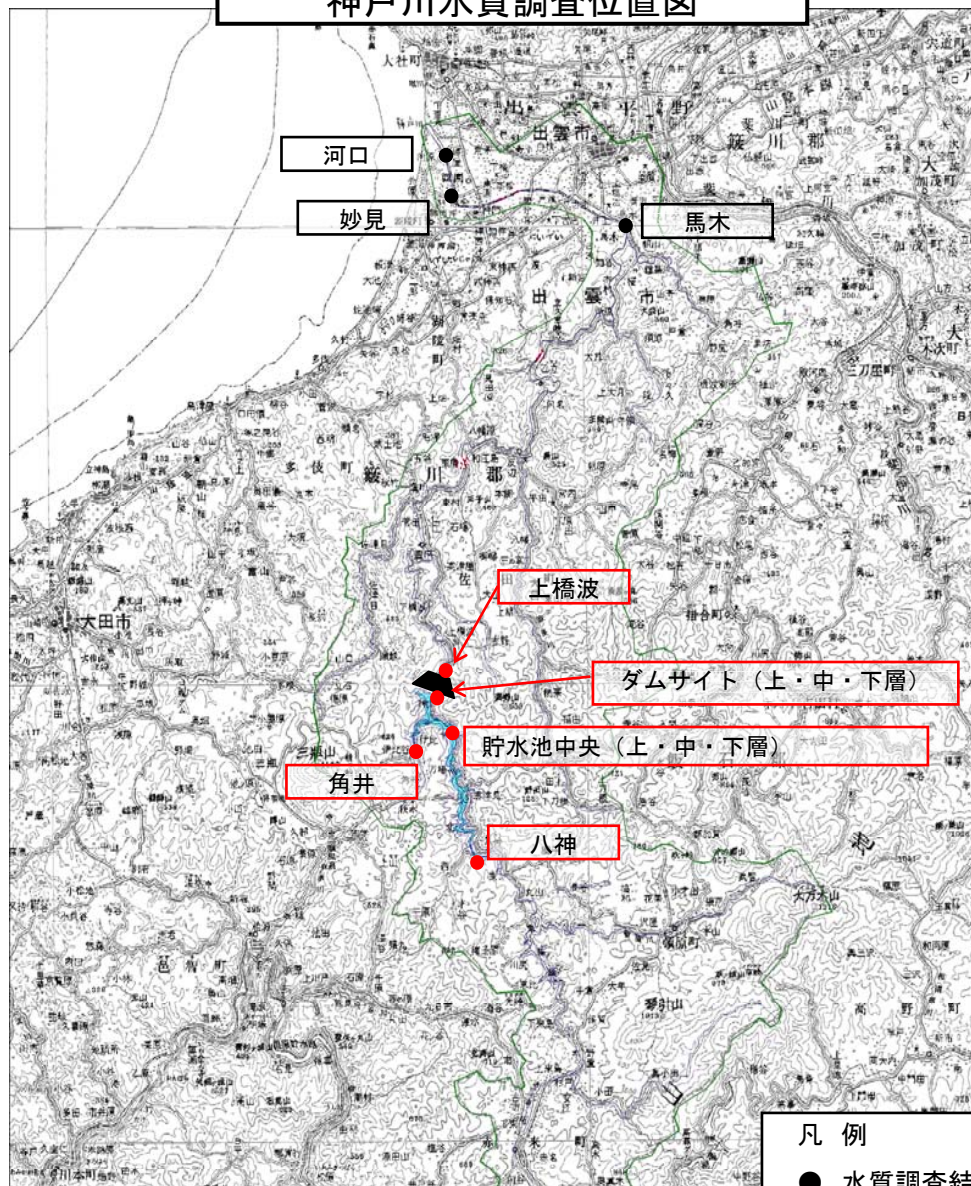
国土交通省中国地方整備局  
出雲河川事務所水質保全課

スタート | Eudora - [受信] | 120627記者発表 | http://www.ccr.mlit.go.jp... | Microsoft PowerPoint - ... | http://www.ccr.mlit... | 22:15 水曜日

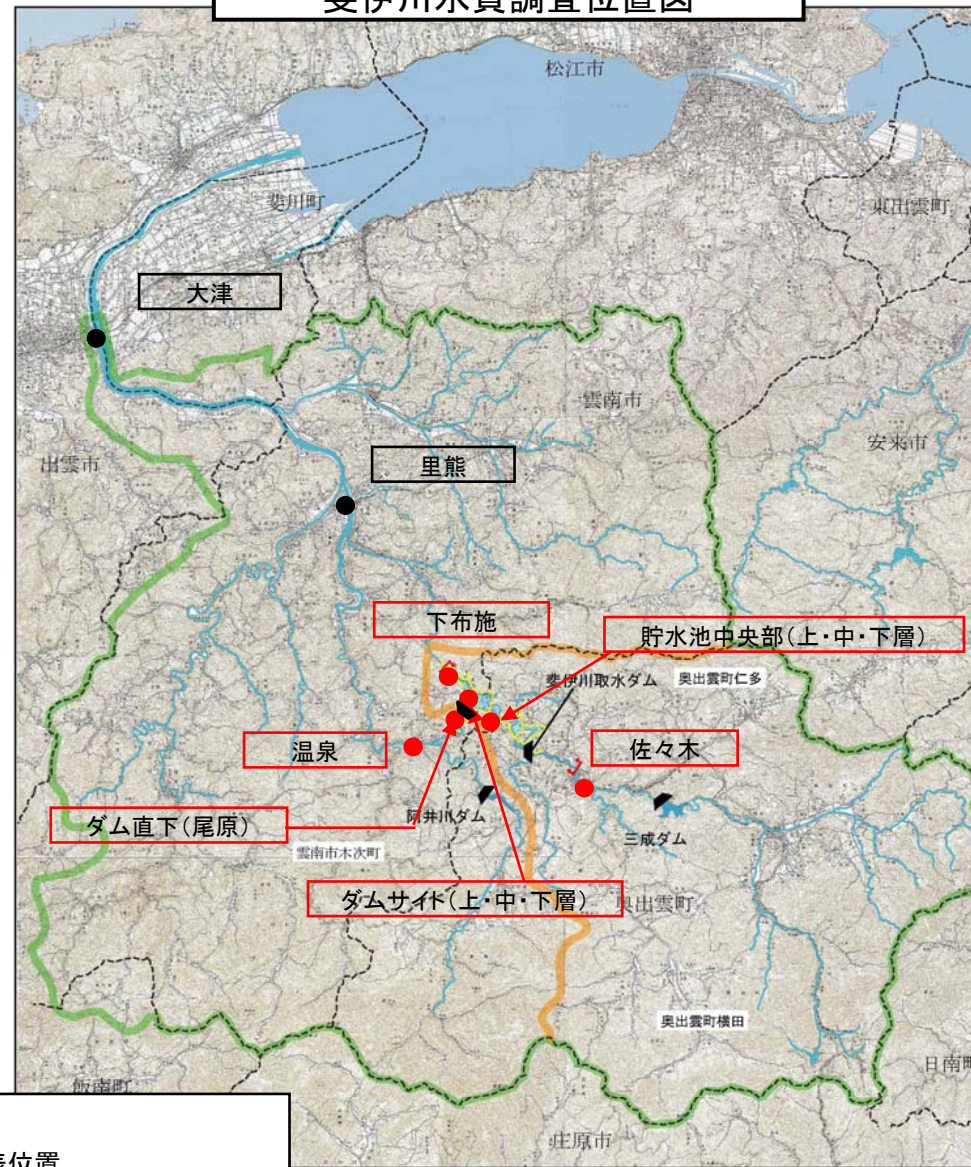
ココ  
クリック



神戸川水質調査位置図



斐伊川水質調査位置図







## 分 析 結 果 一 覧 表 (平成24年5月17日)

調 査 名 : ダム水質調査 (定期調査) 神戸川

採 水 地 点		八 神		角 井		上 橋 波	
採 水 日 時		5/17	9:50	5/17	9:20	5/17	8:55
天 候		快晴		快晴		快晴	
気温・水温(°C)		22.9	16.5	23.2	14.4	22.6	16.6
全水深・採水水深 (m)		0.6	0.1	0.4	0.1	0.7	0.1
透視度 (cm)		>100		>100		>100	
分 析 項 目 名		単 位					
水素イオン濃度(pH)		7.3	(19.6°C)	7.8	(17.3°C)	7.4	(19.2°C)
溶存酸素量(DO)		mg/l	9.6	10.2		9.6	
化学的酸素要求量(CODMn)		mg/l	2.3	1.7		2.0	
生物化学的酸素要求量(BOD)		mg/l	0.9	0.5		0.6	
浮遊物質量(SS)		mg/l	1.9	1.2		2.7	
大腸菌群数(最確法)		MPN/100ml	7.9E+01	1.3E+03		7.9E+01	
全窒素(T-N)		mg/l	0.41	0.84		0.46	
全リン(T-P)		mg/l	0.022	0.048		0.016	
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)		mg/l	0.03	0.02		0.02	
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)		mg/l	0.002	0.001		0.002	
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)		mg/l	0.19	0.75		0.23	
溶解性全窒素(D・T-N)		mg/l	0.34	0.80		0.38	
リン酸態リン(P <sub>04</sub> -P)		mg/l	0.004	0.040		0.011	
溶解性リン酸態リン(D・P <sub>04</sub> -P)		mg/l	<0.003	0.035		<0.003	
溶解性全リン(D・T-P)		mg/l	0.012	0.040		0.008	
溶解性化学的酸素要求量(D・CODMn)		mg/l	1.6	1.0		1.7	
クロロフィルa		μg/l	1.1	1.2		6.7	
濁 度		度	2.1	1.4		3.9	
全亜鉛		mg/l	0.001	0.001		0.001	

## 分 析 結 果 一 覧 表 (平成24年5月17日)

調 査 名 : ダム水質調査 (定期調査)

採 水 地 点		志津見ダム ダムサイト(上層)		志津見ダム ダムサイト(中層)		志津見ダム ダムサイト(下層)	
採 水 日 時		5/17	11:30	5/17	11:40	5/17	11:55
天 候		曇		曇		曇	
気温・水温(°C)		21.9	17.4	21.9	6.6	21.9	5.5
全水深・採水水深 (m)		36.0	0.5	36.0	18.0	36.0	35.0
透明度 (m)		1.7		1.7		1.7	
分析項目名		単 位					
水素イオン濃度(pH)		7.9	(19.4°C)	7.2	(18.3°C)	7.1	(18.8°C)
溶存酸素量(DO)		mg/l	10.8	9.3		7.4	
化学的酸素要求量(CODMn)		mg/l	2.6	1.3		1.4	
生物化学的酸素要求量(BOD)		mg/l	0.8	0.4		0.5	
浮遊物質量(SS)		mg/l	2.6	1.8		1.0	
大腸菌群数(最確法)		MPN/100ml	3.3E+01	7.9E+01		3.3E+01	
全窒素(T-N)		mg/l	0.47	0.54		0.57	
全リン(T-P)		mg/l	0.022	0.007		0.005	
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)		mg/l	0.02	0.03		0.01	
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)		mg/l	0.001	0.007		0.003	
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)		mg/l	0.26	0.45		0.45	
溶解性全窒素(D・T-N)		mg/l	0.39	0.50		0.52	
リン酸態リン(P <sub>04</sub> -P)		mg/l	0.006	0.004		0.003	
溶解性リン酸態リン(D・P <sub>04</sub> -P)		mg/l	<0.003	<0.003		<0.003	
溶解性全リン(D・T-P)		mg/l	0.008	0.004		0.003	
全有機態炭素(TOC)		mg/l	0.8	0.5		0.5	
溶解性化学的酸素要求量(D・CODMn)		mg/l	1.5	0.9		1.1	
クロロフィルa		μg/l	6.0	-		-	
フェオフィチン		μg/l	2.8	-		-	
濁 度		度	4.9	2.2		2.3	
全亜鉛		mg/l	0.002	0.001		0.001	

## 分 析 結 果 一 覧 表 (平成24年5月17日)

調 査 名 : ダム水質調査 (定期調査)

採 水 地 点		志津見ダム 貯水池中央(上層)		志津見ダム 貯水池中央(中層)		志津見ダム 貯水池中央(下層)	
採 水 日 時		5/17	10:10	5/17	10:20	5/17	10:30
天 候		快晴		快晴		快晴	
気温・水温(°C)		25.5	17.7	25.5	11.7	25.5	7.4
全水深・採水水深 (m)		16.5	0.5	16.5	8.2	16.5	15.5
透明度 (m)		2.2		2.2		2.2	
分析項目名		単 位					
水素イオン濃度(pH)		7.5	(19.1°C)	6.9	(18.9°C)	6.8	(19.1°C)
溶存酸素量(DO)		mg/l	9.8	8.2	7.8		
化学的酸素要求量(CODmn)		mg/l	2.2	1.2	1.4		
生物化学的酸素要求量(BOD)		mg/l	0.9	0.6	0.7		
浮遊物質量(SS)		mg/l	2.5	0.7	1.5		
大腸菌群数(最確法)		MPN/100ml	1.4E+02	1.4E+02	1.3E+02		
全窒素(T-N)		mg/l	0.43	0.55	0.57		
全リン(T-P)		mg/l	0.014	0.007	0.007		
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)		mg/l	0.02	0.02	0.04		
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)		mg/l	0.001	0.003	0.006		
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)		mg/l	0.22	0.42	0.52		
溶解性全窒素(D・T-N)		mg/l	0.40	0.54	0.54		
リン酸態リン(P <sub>04</sub> -P)		mg/l	0.006	0.003	0.003		
溶解性リン酸態リン(D・P <sub>04</sub> -P)		mg/l	<0.003	<0.003	<0.003		
溶解性全リン(D・T-P)		mg/l	0.011	0.003	0.003		
全有機態炭素(TOC)		mg/l	0.8	0.9	0.6		
溶解性化学的酸素要求量(D・CODmn)		mg/l	1.6	1.1	1.2		
クロロフィルa		μg/l	4.6	-	-		
濁 度		度	4.2	1.9	2.1		
全亜鉛		mg/l	0.001	0.002	0.001		



## 分析結果表

(河川水質調査)

水系名	斐伊川水系		河川名	斐伊川	
採水地点名		里熊 (里熊大橋)	大津 (神立橋)		
採水年月日		2012年5月9日	2012年5月9日		
採水時刻		11:41	9:09		
採水時天候		晴	晴		
気温(°C)		24.5	22.2		
水温(°C)		16.5	17.4		
全水深(m)		0.8	0.4		
採水水深(m)		0.2	0.1		
透視度(cm)		>100	>100		
分析項目	単位				
水素イオン濃度(pH)		7.6(22°C)	7.5(22°C)		
溶存酸素量(DO)	mg/l	10.2	9.5		
化学的酸素要求量(COD <sub>Mn</sub> )	mg/l	2.6	2.1		
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0.5	0.4		
浮遊物質(SS)	mg/l	2.4	3.9		
大腸菌群数	MPN/100ml	2.3E+02	4.9E+02		
大腸菌数	個/100ml	30	40		
全窒素(T-N)	mg/l	0.57	0.54		
全リン(T-P)	mg/l	0.031	0.030		
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)	mg/l	<0.01	<0.01		
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)	mg/l	0.007	0.005		
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)	mg/l	0.24	0.22		
溶解性全窒素(D・T-N)	mg/l	0.54	0.53		
溶解性リン酸態リン(D・PO <sub>4</sub> -P)	mg/l	0.014	0.015		
溶解性全リン(D・T-P)	mg/l	0.021	0.020		
全有機態炭素(TOC)	mg/l	0.9	0.8		
溶解性COD(D・COD)	mg/l	2.1	1.8		
クロロフィルa	μg/l	—	1.8		
塩化物イオン	mg/l	7	9		
濁度	度	1.7	2.4		
フェオフィチン	μg/l	7.5	4.6		
亜鉛	mg/l	0.001	0.002		
溶解性シリカ	mg/l	12	12		

## 分析結果表

(ダム水質調査)

水系名	斐伊川水系		ダム湖名		さくらおろち湖 (尾原ダム)
採水地点名		ダムサイト 上層	ダムサイト 中層	ダムサイト 下層	
採水年月日		2012年5月9日	2012年5月9日	2012年5月9日	
採水時刻		10:25	10:45	10:55	
採水時天候		晴	晴	晴	
気温(°C)		22.9	22.9	22.9	
水温(°C)		19.4	8.3	8.4	
全水深(m)		56.7			
採水水深(m)		0.5	28.0	55.0	
透明度(m)		2.2			
分析項目	単位				
水素イオン濃度(pH)		7.7(22°C)	7.4(22°C)	7.0(22°C)	
溶存酸素量(DO)	mg/l	10.5	8.1	<0.1	
化学的酸素要求量(COD <sub>Mn</sub> )	mg/l	3.0	2.9	8.1	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	0.9	0.5	1.4	
浮遊物質(SS)	mg/l	1.0	0.8	6.2	
大腸菌群数	MPN/100ml	2.0E+00	1.1E+01	<1.8	
全窒素(T-N)	mg/l	0.48	0.64	2.42	
全リン(T-P)	mg/l	0.014	0.011	0.031	
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)	mg/l	<0.01	<0.01	1.22	
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)	mg/l	0.008	0.003	0.017	
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)	mg/l	0.23	0.43	<0.01	
溶解性全窒素(D・T-N)	mg/l	0.47	0.63	1.98	
リン酸態リン(PO <sub>4</sub> -P)	mg/l	0.005	0.005	0.008	
溶解性リン酸態リン(D・PO <sub>4</sub> -P)	mg/l	<0.003	0.004	0.007	
溶解性全リン(D・T-P)	mg/l	0.008	0.006	0.011	
全有機態炭素(TOC)	mg/l	1.3	0.8	4.5	
溶解性COD(D・COD)	mg/l	2.5	2.6	6.5	
クロロフィルa	μg/l	3.6	—	—	
濁度	度	1.0	0.5	11	
フェオフィチン	μg/l	9.4	—	—	
亜鉛	mg/l	<0.001	0.002	0.012	
溶解性シリカ	mg/l	10	12	17	

## 分析結果表

(ダム水質調査)

水系名	斐伊川水系		ダム湖名		さくらおろち湖 (尾原ダム)
採水地点名	貯水池中央 上層		貯水池中央 中層	貯水池中央 下層	
採水年月日	2012年5月9日		2012年5月9日	2012年5月9日	
採水時刻	12:35		12:40	12:55	
採水時天候	晴		晴	晴	
気温(°C)	21.0		21.0	21.0	
水温(°C)	19.2		8.0	7.5	
全水深(m)			32.5		
採水水深(m)	0.5		17.0	31.0	
透明度(m)			1.9		
分析項目	単位				
水素イオン濃度(pH)		7.6(22°C)	7.4(22°C)	7.3(22°C)	
溶存酸素量(DO)	mg/l	10.8	8.3	5.9	
化学的酸素要求量(COD <sub>Mn</sub> )	mg/l	3.3	2.2	2.3	
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l	1.0	0.4	0.4	
浮遊物質(SS)	mg/l	1.3	1.3	1.1	
大腸菌群数	MPN/100ml	4.0E+00	1.1E+01	<1.8	
全窒素(T-N)	mg/l	0.50	0.70	0.74	
全リン(T-P)	mg/l	0.022	0.014	0.012	
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)	mg/l	0.02	0.02	<0.01	
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)	mg/l	0.008	0.007	0.004	
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)	mg/l	0.13	0.45	0.41	
溶解性全窒素(D・T-N)	mg/l	0.43	0.56	0.65	
リン酸態リン(PO <sub>4</sub> -P)	mg/l	0.005	0.003	0.006	
溶解性リン酸態リン(D・PO <sub>4</sub> -P)	mg/l	0.005	<0.003	0.003	
溶解性全リン(D・T-P)	mg/l	0.011	0.004	0.011	
全有機態炭素(TOC)	mg/l	1.4	0.7	0.9	
溶解性COD(D・COD)	mg/l	2.5	1.4	1.8	
クロロフィルa	μg/l	5.8	—	—	
濁度	度	1.2	0.7	0.8	
亜鉛	mg/l	0.002	0.002	0.002	
溶解性シリカ	mg/l	10	—	—	

## 分析結果表

(ダム水質調査)

水系名		斐伊川水系				
河川名		斐伊川	尾原ダム上流用水路	斐伊川	斐伊川	
採水地点名		佐々木 (佐々木橋)	下布施 (合流部付近)	温泉 (小原橋)	尾原ダム直下	
採水年月日		2012年5月9日	2012年5月9日	2012年5月9日	2012年5月9日	
採水時刻		10:45	13:00	10:01	12:35	
採水時天候		晴	晴	晴	晴	
気温(°C)		25.0	25.3	24.0	25.1	
水温(°C)		16.5	15.5	16.7	18.5	
全水深(m)		0.7	0.1	1.1	0.5	
採水水深(m)		0.1	0.02	0.2	0.1	
透視度(cm)		>100	>100	>100	>100	
分析項目		単位				
水素イオン濃度(pH)			7.6(22°C)	7.4(22°C)	7.5(22°C)	7.5(22°C)
溶存酸素量(DO)	mg/l		10.0	9.3	9.9	10.3
化学的酸素要求量(COD <sub>Mn</sub> )	mg/l		2.6	3.5	2.7	3.0
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/l		0.4	0.4	0.5	0.9
浮遊物質(SS)	mg/l		3.9	7.5	3.8	1.6
大腸菌群数	MPN/100ml		1.1E+03	4.9E+02	4.6E+02	4.0E+00
全窒素(T-N)	mg/l		0.67	1.30	0.61	0.62
全リン(T-P)	mg/l		0.047	0.017	0.035	0.023
アンモニア態窒素(NH <sub>4</sub> -N)	mg/l		0.02	0.02	0.01	0.02
亜硝酸態窒素(NO <sub>2</sub> -N)	mg/l		0.010	0.007	0.008	0.007
硝酸態窒素(NO <sub>3</sub> -N)	mg/l		0.38	1.00	0.30	0.25
溶解性全窒素(D・T-N)	mg/l		0.58	1.21	0.57	0.49
リン酸態リン(PO <sub>4</sub> -P)	mg/l		0.026	0.008	0.017	0.004
溶解性リン酸態リン(D・PO <sub>4</sub> -P)	mg/l		0.024	0.008	0.012	<0.003
溶解性全リン(D・T-P)	mg/l		0.029	0.009	0.019	0.012
全有機態炭素(TOC)	mg/l		0.9	0.7	1.0	1.2
溶解性COD(D・COD)	mg/l		2.2	1.7	2.2	2.5
クロロフィルa	μg/l		2.0	1.0	2.7	5.0
濁度	度		2.6	2.0	1.9	0.9
フェオフィチン	μg/l		—	—	7.1	—
亜鉛	mg/l		0.002	0.008	0.003	<0.001
溶解性シリカ	mg/l		13	—	12	10



## 生活環境の保全に関する環境基準

河川名	類型	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
斐伊川 (宍道湖合流点上流)	AA	6.5以上 8.5以下	1mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	50MPN/ 100ml以下
神戸川 (稗原川合流点下流)	A	6.5以上 8.5以下	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/ 100ml以下
神戸川 (稗原川合流点上流)	AA	6.5以上 8.5以下	1mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	50MPN/ 100ml以下

湖沼名	類型	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
中海 (水産2級)	A	6.5以上 8.5以下	3mg/l以下	5mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/ 100ml以下
宍道湖 (水産2級)	A	6.5以上 8.5以下	3mg/l以下	5mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/ 100ml以下

※水産2級については、当分の間、浮遊物質の項目の基準は適用しない。

湖沼名	類型	基準値	
		全窒素 (T-N)	全リン (T-P)
中海	Ⅲ	0.4mg/l 以下	0.03mg/l 以下
宍道湖	Ⅲ	0.4mg/l 以下	0.03mg/l 以下

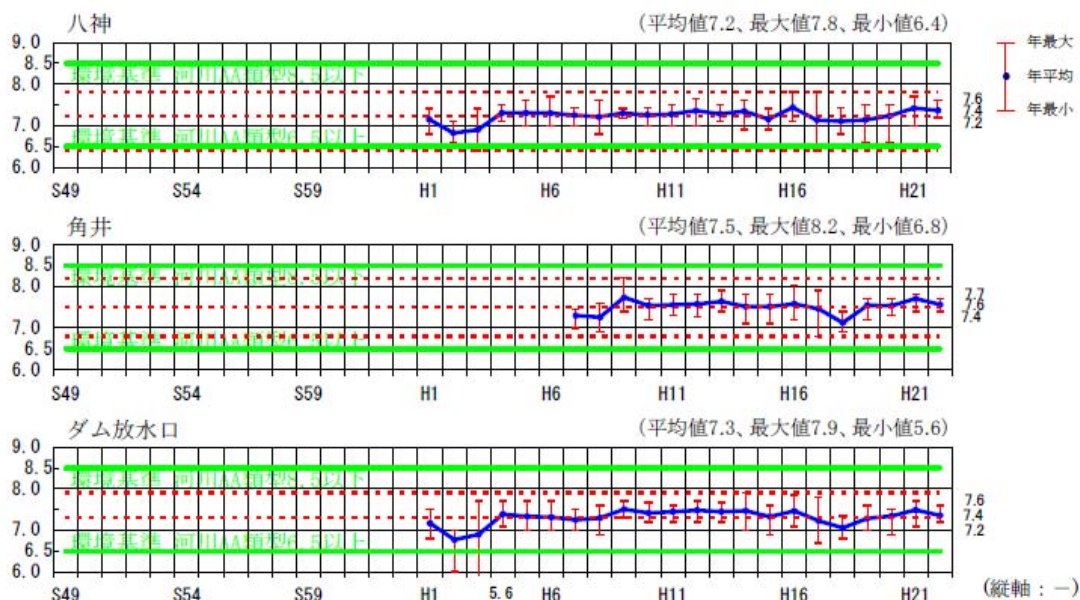
【pH】 (1/2)

志津見ダム

P.1-8)

平成21年は既往実績と比較して若干高い傾向が見られたものの、平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内にあり、ほぼ平年並みである。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

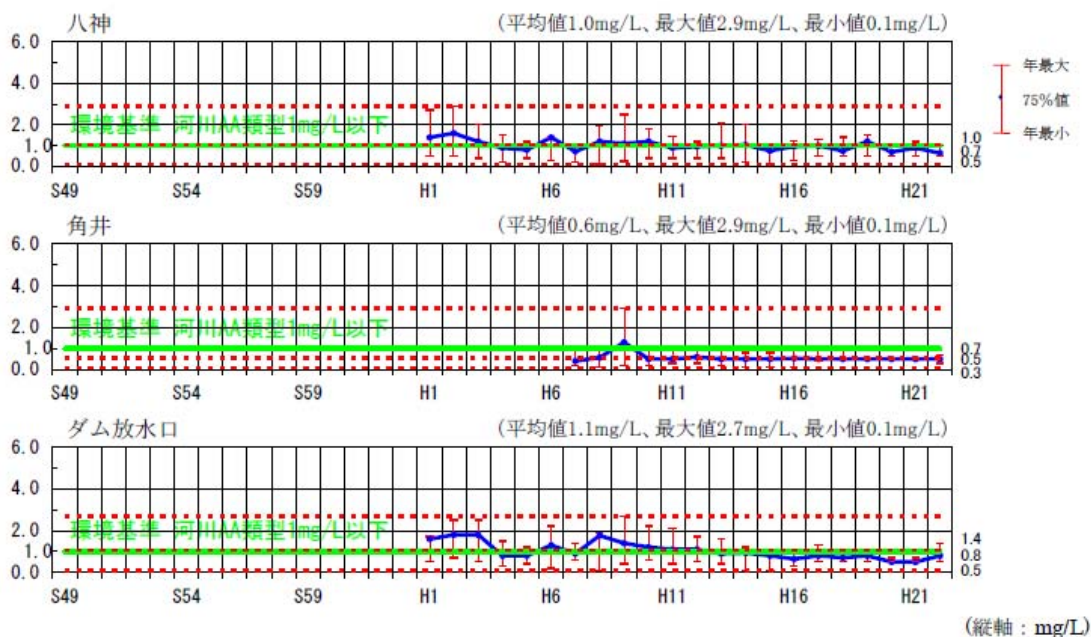


【BOD】 (1/2)

P.1-10)

平成22年（75%値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内にあり、ほぼ平年並みである。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。



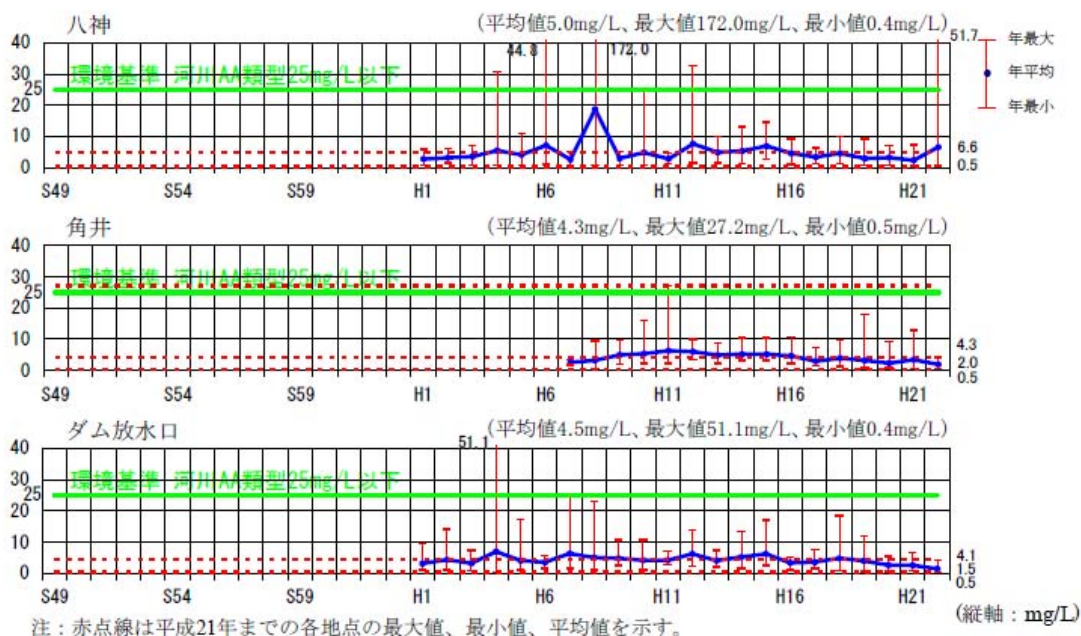
【SS】 (1/2)

志津見ダム

P.1-14)

平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内であり、ほぼ平年並みである。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

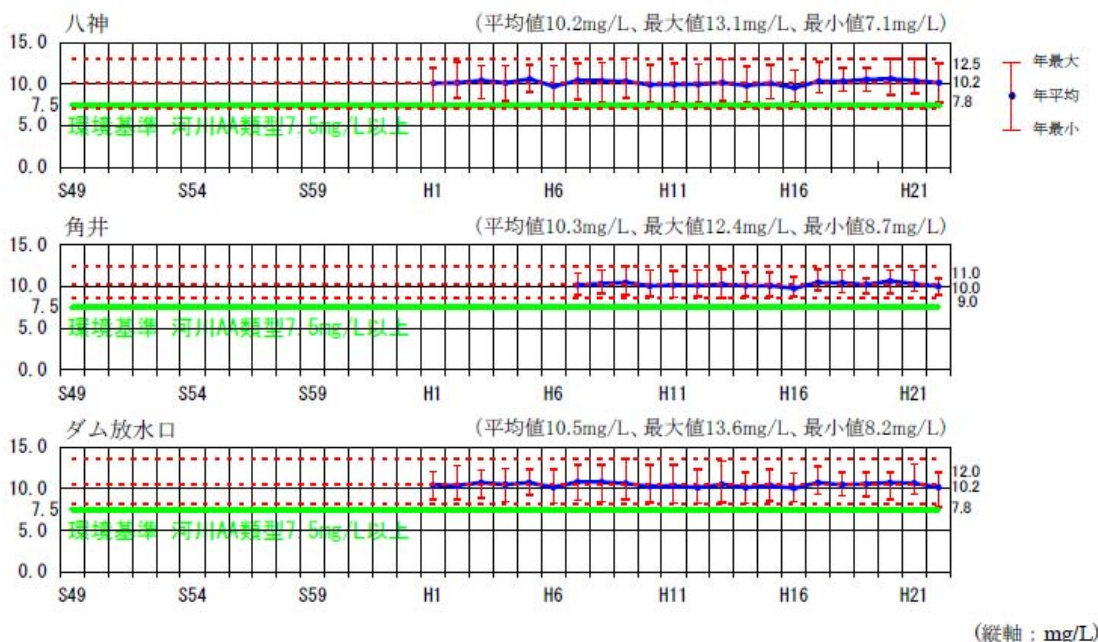


【DO】 (1/2)

P.1-16)

平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであるが、ダム放水口において、最小値が過去の変動の範囲を下回っている。その他の地点では、最大値、最小値とも過去の変動の範囲内であり、ほぼ平年並みである。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。



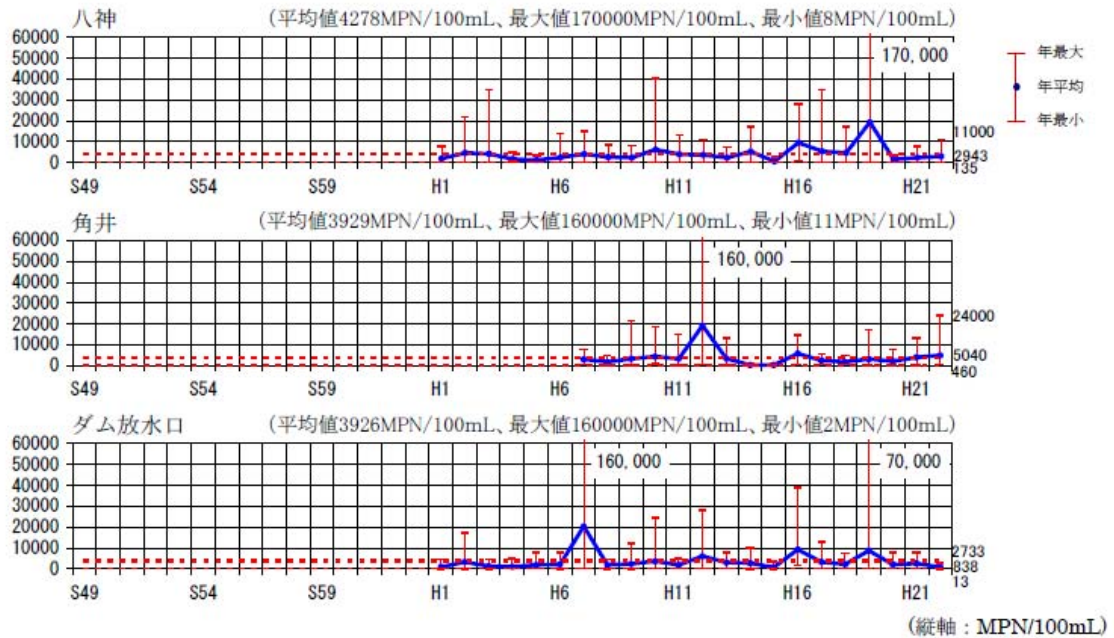


【大腸菌群数】（1／2）

志津見ダム

P.1-22)

平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内であり、ほぼ平年並みである。





[1] 調査結果の概要（水環境）

尾原ダム

P.1-7)

[1] -2 既往調査の実施状況

(2) 水質調査結果（pH）

平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内である。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

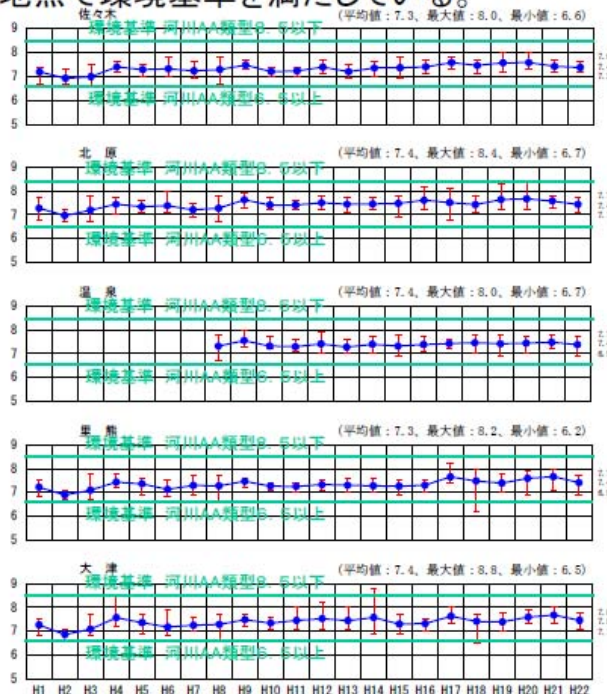
**佐々木**  
ダム上流流入地点

**北原**  
ダム地点

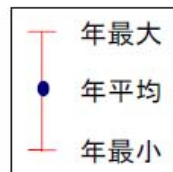
**温泉**  
ダムサイトより  
約2km下流地点

**里熊**  
環境基準地点

**大津**  
環境基準地点



縦軸：一



[1] 調査結果の概要（水環境）

P.1-8)

[1] -2 既往調査の実施状況

(2) 水質調査結果（BOD）

平成22年（75%値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内である。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

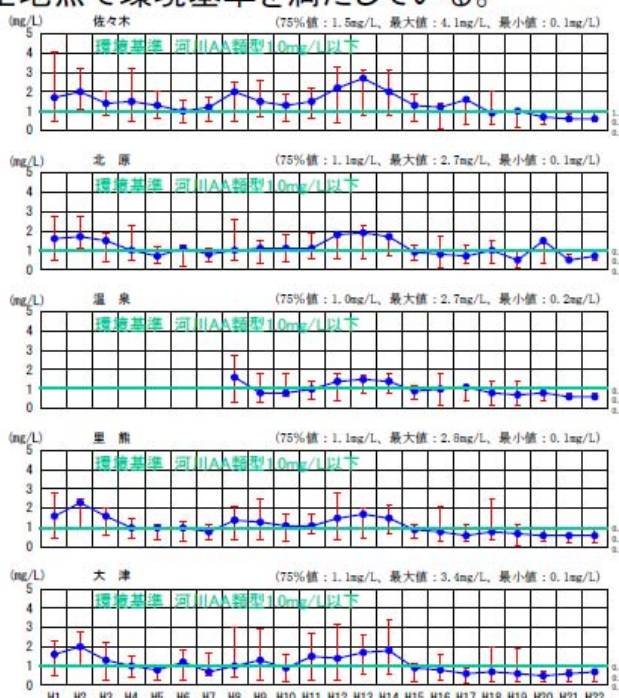
**佐々木**  
ダム上流流入地点

**北原**  
ダム地点

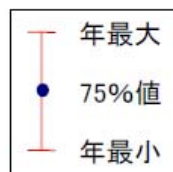
**温泉**  
ダムサイトより  
約2km下流地点

**里熊**  
環境基準地点

**大津**  
環境基準地点



縦軸：mg/L



**【1】 調査結果の概要（水環境）**

**【1】 -2 既往調査の実施状況**

**尾原ダム**

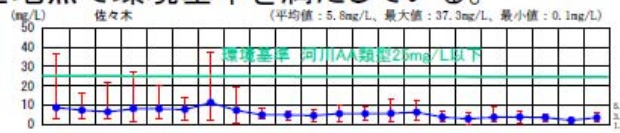
**P.1-10)**

**(2) 水質調査結果（SS）**

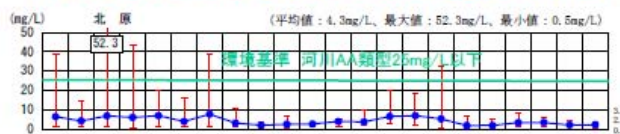
平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内である。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

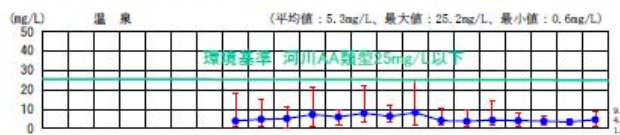
**佐々木**  
ダム上流流入地点



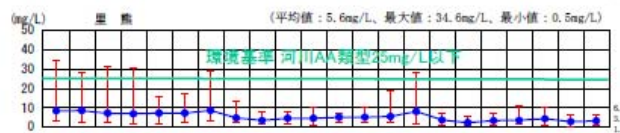
**北原**  
ダム地点



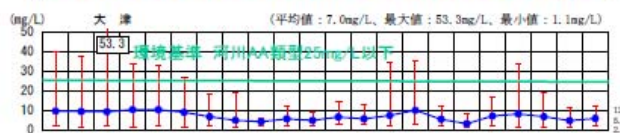
**温泉**  
ダムサイトより約2km下流地点



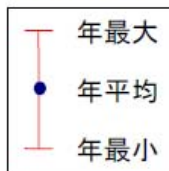
**里熊**  
環境基準地点



**大津**  
環境基準地点



縦軸: mg/L



**【1】 調査結果の概要（水環境）**

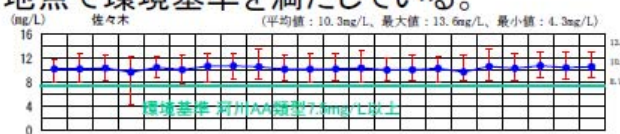
**【1】 -2 既往調査の実施状況**

**(2) 水質調査結果（DO）**

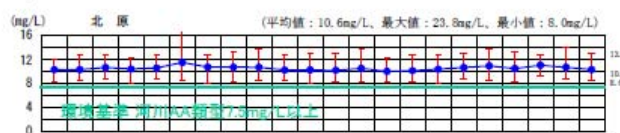
平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内である。

平成22年は、全地点で環境基準を満たしている。

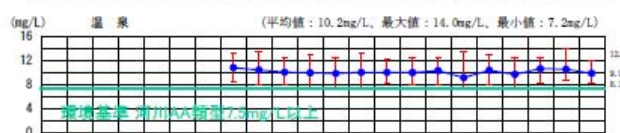
**佐々木**  
ダム上流流入地点



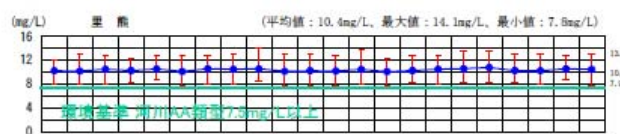
**北原**  
ダム地点



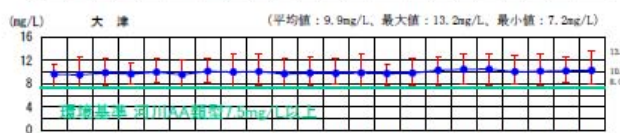
**温泉**  
ダムサイトより約2km下流地点



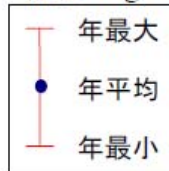
**里熊**  
環境基準地点



**大津**  
環境基準地点



縦軸: mg/L



**P.1-11)**



【1】 調査結果の概要（水環境）

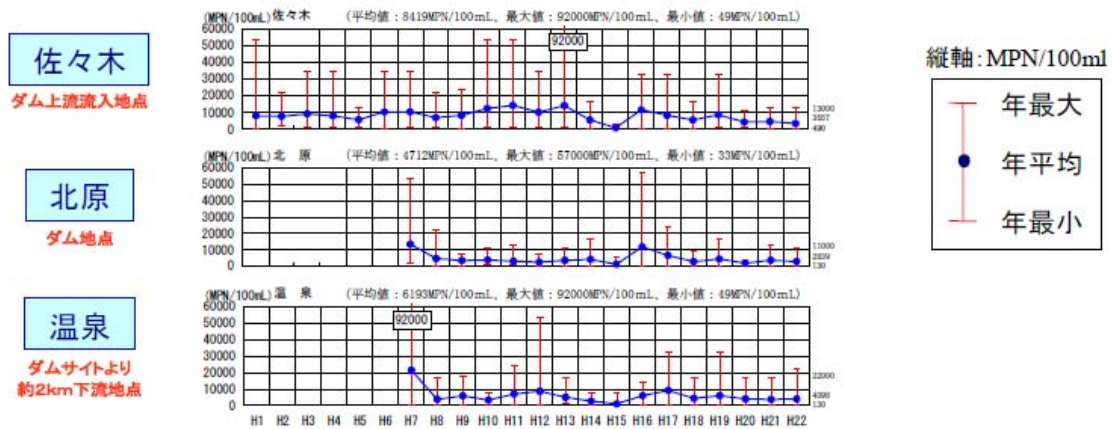
尾原ダム

P.1-14)

【1】 -2 既往調査の実施状況

（2） 水質調査結果（大腸菌群数）

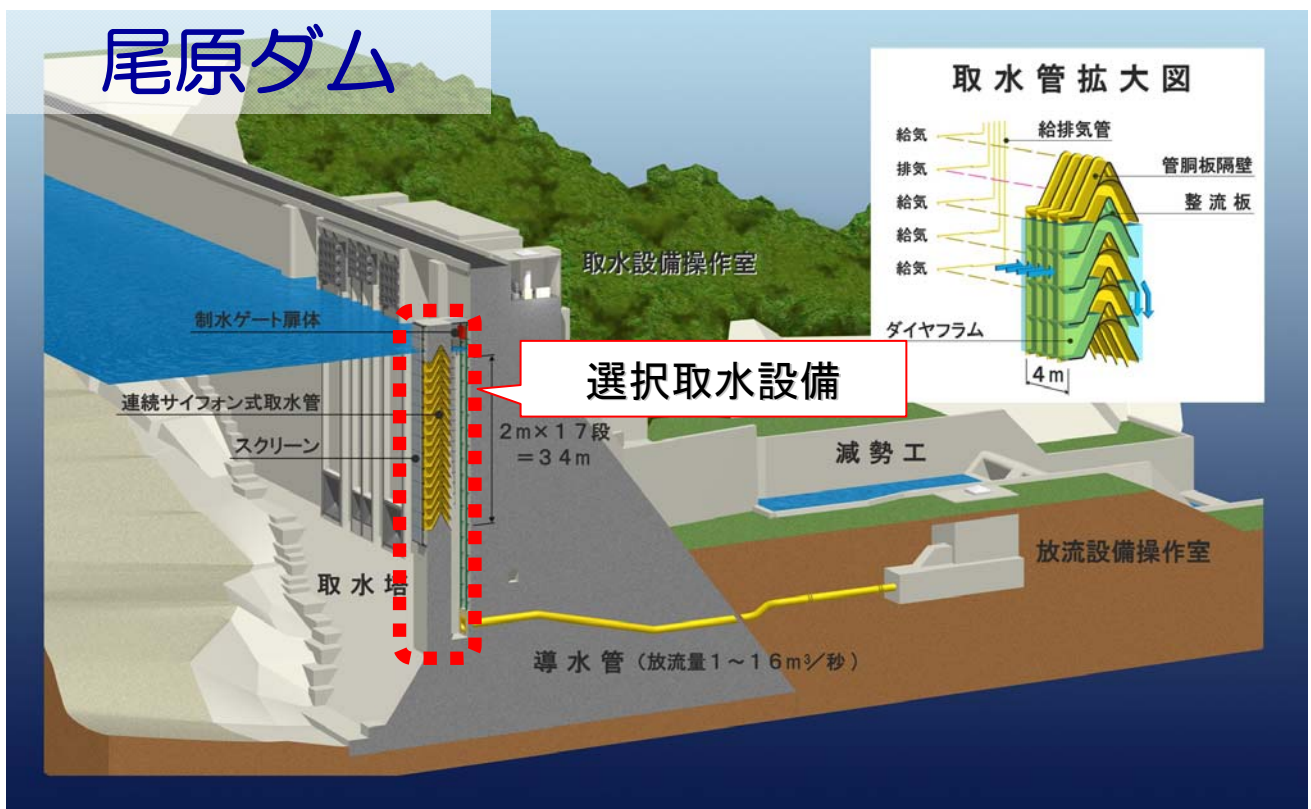
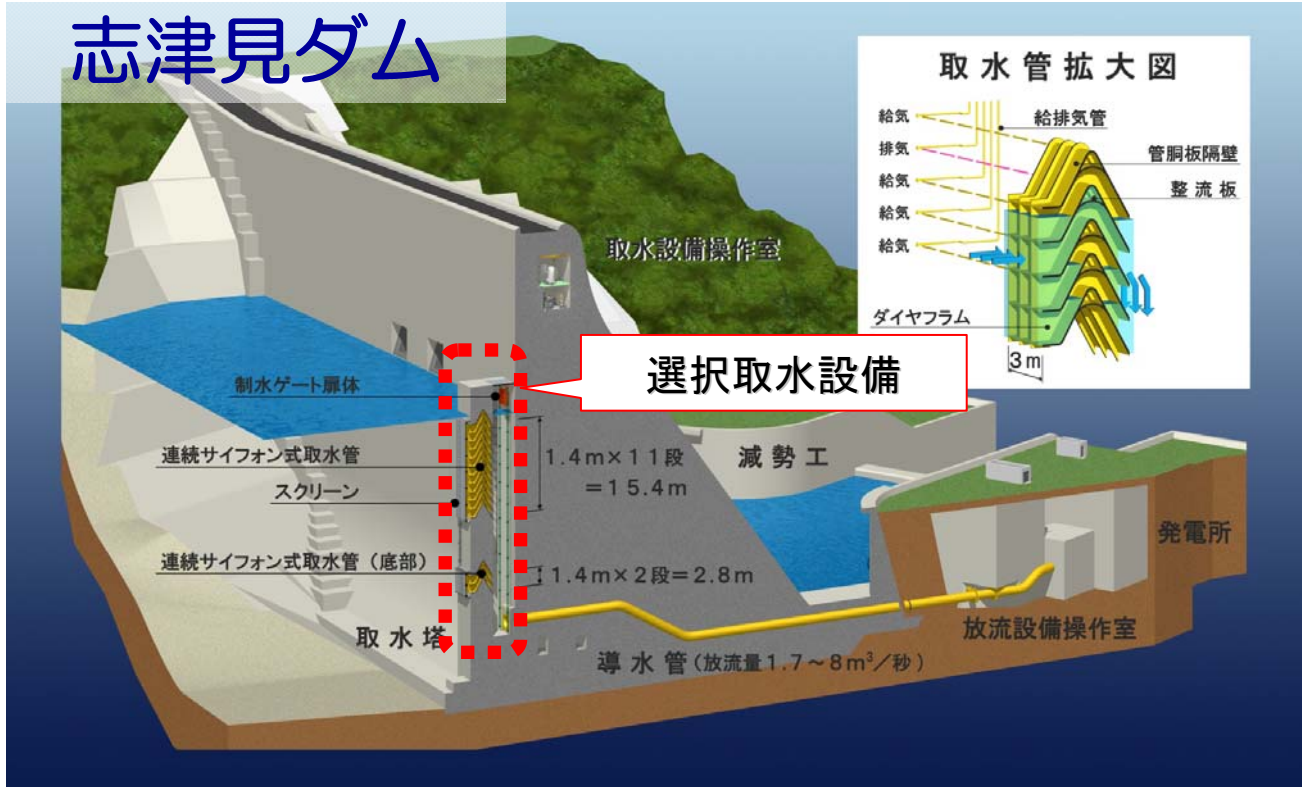
平成22年（年平均値）は、ほぼ平年並みであり、最大値、最小値も過去の変動の範囲内である。



# 選択取水設備について

参考資料別紙-7

ダム湖の水深は深いため、ダム湖の表面と底とは水温が異なります。選択取水設備は、その水温の違う水を、上流から流れてくる河川の水温を考慮して任意の水温層で取水できる設備です。





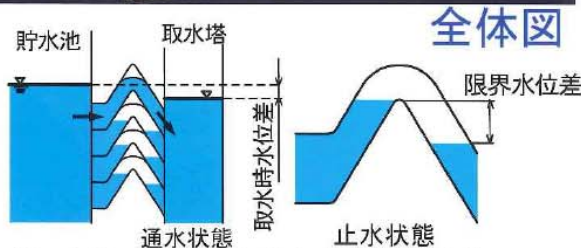
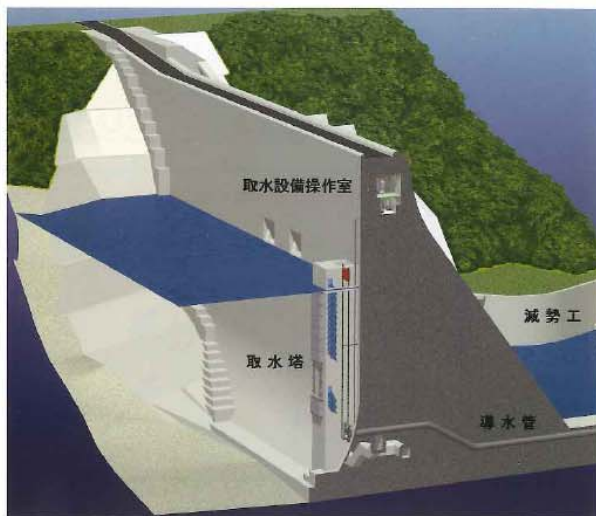
# 志津見ダムの取水・放流設備

## ●連続サイフォン式取水設備

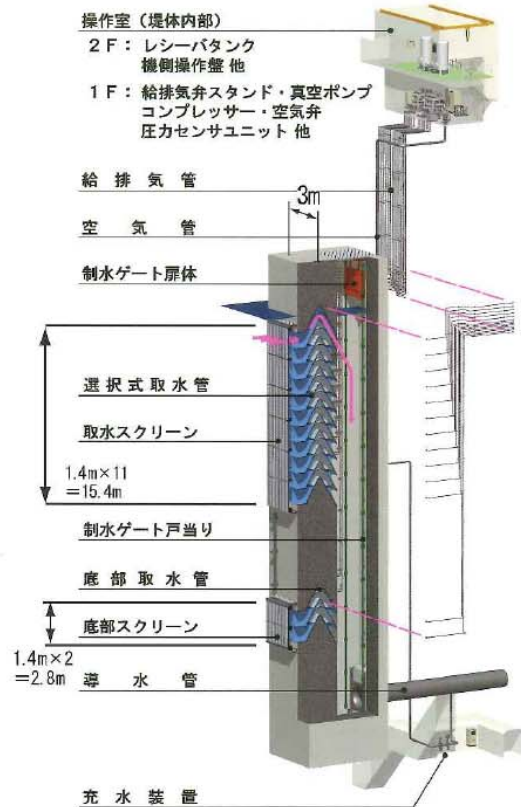
連続サイフォン式取水設備とは、空気によって止水を行う新しいタイプの選択取水設備です。

従来のような鋼製ゲートや開閉装置は存在せず、連続的に配置された逆V字管の頂部に空気を出し入れすることで開閉を行います。

この設備を用いることにより、通常用いられる多段式選択取水ゲートよりも維持管理を省力化できるとともに、鋼材・制御装置等の費用が抑えられるため、コスト縮減が図られます。



逆V字管に空気を入れると水が出なくなり、抜くと水が流れます。



志津見ダムの連続サイフォン式取水設備の一部

多段式選択取水ゲートの例

連続サイフォン式取水設備の例  
(操作室は堤内に配置)

連続サイフォン式の場合、取水管と操作室は給排気管のみで接続されるため、ワイヤーロープ式のような制約を受けず、操作室は自由に配置することができます。

さらに、空気制御装置はワイヤーロープ巻上げ機に比べ小型なため、操作室も小さくできます。